

令和 3 年度実績に関する施策・基本事業評価表（兼 主要な施策の成果報告書補足資料）

まちづくり目標	輝くまち	政策名	新たな価値と活力を創出するまちづくり						
施策 No.	26	施策名	工業・商業の振興						
主管課名	商工観光課								
関係課名	企画政策課								
10年後の目指す姿	市内企業の経営基盤が強化され安定的に事業を継続し、また企業立地や新規創業が増加し産業が活性化しています。								
施策の現状及び課題	現 状	<ul style="list-style-type: none"> ・中小企業の経営安定化を目的に、経営相談窓口と併せ様々な補助制度や融資制度を設けています。 ・新規創業を検討している人向けの相談窓口や補助制度があります。 ・県と情報共有しながら、企業立地や既存企業の拡張に対応できる体制が整っています。 							
	課 題	<ul style="list-style-type: none"> ・Society5.0と表現される社会変革が進む中、産業界においても産業構造の変化が想定されており、地域の事業者がそれらに対応することや新分野産業の育成が求められています。 ・中心商店街の空き店舗対策が停滞しており、活性化への取組を加速化させる必要があります。 ・企業立地やサテライトオフィス設置を計画している事業者との情報交換の機会を増やす必要があります。 							
施策を進めるための役割分担	行 政	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所の経営基盤強化のための環境を整備します。 ・新規創業や新分野産業の支援に取り組みます。 ・企業立地やサテライトオフィス設置を計画している事業者へ助成制度等の情報を提供します。 							
	市 民 ・ 事 業 所	<ul style="list-style-type: none"> ・事業主は、従業員のスキルアップに積極的に取り組みます。 ・イベントへの参画など、商店街の賑わい創出に協力します。 ・地元の商店等の利用に努めます。 							
目指す姿の実現のための取組（基本事業）	基本事業①	中小企業の経営基盤の強化							
	基本事業②	魅力ある仕事づくりの支援							
	基本事業③	企業立地の促進							
	基本事業④								
施策のトータルコスト	区 分		単位	3年度実績	4年度実績	5年度実績	6年度実績	7年度実績	8年度実績
	A. 本施策を構成する事務事業の数		本	20 (20)					
	基本事業①を構成する事務事業の数(うち自治事務数)		本	15 (15)					
	基本事業②を構成する事務事業の数(うち自治事務数)		本	3 (3)					
	基本事業③を構成する事務事業の数(うち自治事務数)		本	2 (2)					
	基本事業④を構成する事務事業の数(うち自治事務数)		本						
	B. 事業費（事務事業の事業費合計）		千円	1,065,039					
	基本事業①を構成する事務事業の決算額小計		千円	931,657					
	基本事業②を構成する事務事業の決算額小計		千円	4,850					
	基本事業③を構成する事務事業の決算額小計		千円	128,532					
	基本事業④を構成する事務事業の決算額小計		千円						
C. 施策に携わる正規職員数合計		人	29						
D. 事務事業に要する年間総時間		時間	9,100						
E. 人件費（D×1時間あたりの平均人件費）		千円	38,948						
F. トータルコスト（B+E）		千円	1,103,987						
効 率 性 指 標	市民1人あたりにおける施策の								
	G. 事業費（定義式：B/人口）		円	26,312					
	同 上								
	H. 人件費（定義式：E/人口）		円	962					
同 上									
I. トータルコスト（定義式：F/人口）		円	27,274						
参 考	1時間あたりの平均人件費		円	4,280					
	魚津市の人口(各年度12月末時点)		人	40,477					

基本事業概要シート①

施策 No.	26	施策名	工業・商業の振興
基本事業名	①中小企業の経営基盤の強化		
基本事業の目的(意図)	中小企業の新たな取組や従業員のスキルアップを支援し、経営基盤強化を支援します。また、商工会議所と連携し、ニーズに合わせた相談体制や支援体制を構築します。		
令和3年度における 主な事業内容(活動内容)	<p>【小口制度貸付事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・金融機関へ資金預託のうえ低利(一般小口年利1.8%、零細小口年利1.75%)貸付へのあっせんを行い、新規の利用状況は39件ありました。 <p>【中小企業金融対策事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県信用保証協会の保証料に対して4948件(小口事業資金3938件、独立開業資金1件、富山県設備投資資金5件、新型コロナウイルス感染症関連融資4件)の助成を行いました。 <p>【中小企業活性化支援事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ビジネスフェア出展助成など中小企業活性化支援事業の助成実績は0件でした。新しい生活様式を踏まえた採用活動支援事業については2件(補助金総額284千円)の助成実績がありました。 ・プレミアム付飲食券発行事業に協力する飲食取扱店を対象に空気清浄機や飛沫感染防止アクリル版といった感染症対策備品等の購入に対し支援を行いました。(補助件数72件、補助金総額5,218千円) ・市内事業者における新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、市の「感染症対策宣言」登録事業者に対して一層の感染症対策に取り組んでもらえるよう「感染症対策支援金」を支給しました(補助件数1,089件、補助総額108,900千円)。また、併せて「感染症対策宣言」登録事業者に対し、感染症対策の効果を継続させるため、継続した対策を実施しているか、取組状況を調査しました(調査対象者1,149件のうち調査件数1,101件)。 ・魚津商工会議所と共同で開催している魚津産業フェア「〇〇(まるまる)魚津」は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止となり、代替事業として市内企業を市民へ紹介する番組「魚津のおしごとUOッチ」を制作しNICE-TVで放映しました。 ・コロナ禍により消費が落ち込んでいる本市の特産物(日本酒)の出荷量を増やし電子地域通貨の利用を促進するため、MiraPayコイン還元事業を実施しました(コイン還元件数143件、還元コイン115,512コイン)。併せて新酒消費イベントを企画しましたが、新型コロナ感染症拡大の影響により中止となりました。 ・新型コロナウイルス感染症拡大により大きな影響を受けている市内中小企業及び個人事業主に対して、その影響を緩和し事業の継続及び立て直しを支援するため、国や県の取組と合わせて業種を問わず事業復活緊急支援金の給付を行いました(補助件数20件、補助総額1,350千円)。 <p>【産学官能力開発セミナー・富山県発明とくふう展(官学連携)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北陸職業能力開発大学校と連携して産学官能力開発セミナーを開催しました。富山県発明とくふう展は10月に開催され、本市も協力しました。 <p>【ものづくり青年技能者全国大会等出場奨励金】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内の青年技能者で県外の全国大会等出場者(3大会 計17名)に対して、奨励金を支給しました。 <p>【市内事業所巡回】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・魚津商工会議所と連携した事業所回りは新型コロナ感染症拡大の影響により実施することはできませんでした。 <p>【産業観光推進事業】(施策22①、27①再掲)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内事業所の魅力を伝える産業観光ツアーについては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により開催には至りませんでした。 <p>【プレミアム付商品券発行事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の影響により売り上げが大きく減少している飲食店を支援するため、令和2年度に引き続きプレミアム付飲食券を発行しました。(プレミアム率40%、発行総額70,000千円) ・新型コロナウイルス感染症拡大により消費の落ち込んだ市内経済循環の活性化を図るため、電子地域通貨を活用したプレミアム付MiraPayを発行しました。(プレミアム率30%、発行総額203,177千円) 		

成果指標名	単位	実績値		目標値(上段)及び実績値(下段)					
		令和元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度 (中間目標値)	12年度 (目標値)
製造品出荷額	百万円	137,206	126,621	137,471 <small>令和5年公表予定</small>	137,603	137,735	137,866	138,000	139,000
年間商品販売額	百万円	88,082	—	90,000	90,000	90,000	90,000	90,000	90,000
				—					

基本事業を構成する事務事業の実績(○:評価対象事業(総合計画の主な事業など) -:評価対象外事業)

No.	会計名	事務事業名	令和3年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	商工一般管理費	3,241,000	3,042,730	198,270	-	商工観光課
2	一般会計	○ 商工団体育成支援事業	4,250,000	3,892,000	358,000	B	商工観光課
3	一般会計	○ 中小企業金融対策事業	66,425,000	56,494,595	9,930,405	B	商工観光課
4	一般会計	○ 小口制度貸付事業	480,000,000	480,000,000	0	B	商工観光課
5	一般会計	○ 独立開業資金貸付事業	16,000,000	16,000,000	0	B	商工観光課
6	一般会計	○ 中小企業活性化支援事業	1,000,000	0	1,000,000	B	商工観光課
7	一般会計	産学官能力開発セミナー・富山県発明とくふう展等	344,200	336,200	8,000	-	商工観光課
8	一般会計	魚津産業フェア事業	1,071,000	974,000	97,000	-	商工観光課
9	一般会計	ものづくり青年技能者全国大会等出場奨励金	301,000	116,000	185,000	-	商工観光課
10	一般会計	職業能力開発支援事業	400,000	189,000	211,000	-	商工観光課
11	一般会計	新型コロナウイルス感染症経済対策	65,000,000	6,152,950	58,847,050	-	商工観光課
12	一般会計	感染症対策支援金、調査業務、新しい生活様式を踏まえた採用活動支援	120,000,000	114,057,536	5,942,464	-	商工観光課
13	一般会計	ミラペイによる消費喚起事業	2,500,000	115,512	2,384,488	-	商工観光課
14	一般会計	電子版プレミアム付商品券発行事業	275,000,000	224,004,636	50,995,364	-	商工観光課
15	一般会計	プレミアム付飲食券発行事業	27,000,000	26,281,714	718,286	-	商工観光課
16	一般会計	○ 産業観光推進事業(施策22①再掲)	(134,000)	0	(134,000)	B	商工観光課
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
合計			1,062,532,200	931,656,873	130,875,327		

基本事業概要シート②

施策 No.	26	施策名	工業・商業の振興
基本事業名	②魅力ある仕事づくりの支援		
基本事業の目的(意図)	新規創業者を融資面や補助制度面で支援します。また、若年者にとって魅力ある産業が市内に立地するよう働きかけます。		
令和3年度における 主な事業内容(活動内容)	<p>【独立開業資金貸付事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 市民のうち25歳以上の方で同一業種に3年以上勤務し、当該事業を市内で新規開業する方への貸付制度は低利率の1.75%ですが、貸付実績は0件でした。 <p>【創業者支援事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 新規開業のために必要な店舗の改装費用(3件)に対する助成と開業奨励金(5件)を支給しました。 <p>【新分野産業育成事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ゲームの開発や運営に興味を持つ人材の掘り起こしや人材育成・技術指導を目的とした「UOZUゲームジャム」及び「UOZUゲームクリエイティブ体験教室」等のゲーム関連イベントを開催しました。 都市圏ゲーム関連企業を市内へ誘致することを目的として、都内企業への営業やアニメ・ゲームサミット2022への出展などの企業誘致活動をオンラインで行いました。 		

成果指標名	単位	実績値		目標値(上段)及び実績値(下段)						
		令和元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度 (中間目標値)	12年度 (目標値)	
新規創業者数(年間)	者	11	10	25 8	25	25	25	25	25	25

基本事業を構成する事務事業の実績(○:評価対象事業(総合計画の主な事業など) -:評価対象外事業)

No.	会計名	事務事業名	令和3年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	○ 地域商社による魚津の食のブランディング事業	4,920,000	1,500,000	3,420,000	B	企画政策課
2	一般会計	○ 創業者支援事業	5,000,000	1,997,000	3,003,000	B	商工観光課
3	一般会計	○ 新分野産業育成事業	3,000,000	1,353,035	1,646,965	B	商工観光課
4	一般会計	○ 中小企業金融対策事業(施策26①再掲)	(66,425,000)	(56,494,595)	(9,930,405)	B	商工観光課
5	一般会計	○ 独立開業資金貸付事業(施策26①再掲)	(16,000,000)	(16,000,000)	0	B	商工観光課
6	一般会計	○ 中小企業活性化支援事業(施策26①再掲)	(1,000,000)	0	(1,000,000)	B	商工観光課
7	一般会計	○ 魚津三太郎プロジェクト(施策3②再掲)	(796,000)	(63,500)	(732,500)	B	企画政策課
8					0		
9					0		
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合計			12,920,000	4,850,035	8,069,965		

基本事業概要シート③

施策 No.	26	施策名	工業・商業の振興
基本事業名	③企業立地の促進		
基本事業の目的(意図)	魚津市内の企業適地やサテライトオフィス情報を発信するとともに、各種補助制度や融資制度による支援を行い、企業立地を推進します。		
令和3年度における 主な事業内容(活動内容)	<p>【企業立地事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 工場等を新設又は増設する場合の用地・建物・設備取得経費等に対する助成制度については、新型コロナウイルス感染症拡大の影響もあり企業訪問はできませんでしたが、HPでのPRや機会を捉えながらオンラインを活用した周知を行いました。 大規模投資に伴う雇用拡大奨励金として雇用を拡大した1社に対し5,000千円を支給しました。 <p>【企業誘致推進事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> サテライトオフィスの設置ニーズに素早く対応するため、旧村木小学校内に整備したトライアルオフィス(整備規模 約30㎡×6室)は、テレワークやワーケーション用に無料開放を行い、のべ200人が利用しました。 サテライトオフィス設置に興味のある企業情報を得るため、アポイント獲得業務を実施しました。(架電数6,393社 うちアポイント獲得18社 うち市内視察5社) 		

成果指標名	単位	実績値		目標値(上段)及び実績値(下段)					
		令和元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度 (中間目標値)	12年度 (目標値)
新規立地・増設企業数(年間)	社	2	1	3 2	3	3	3	3	5

基本事業を構成する事務事業の実績(○:評価対象事業(総合計画の主な事業など) -:評価対象外事業)

No.	会計名	事務事業名	令和3年度			1次評価結果	担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)		
1	一般会計	○ 企業立地事業	125,042,000	125,041,286	714	B	商工観光課
2	一般会計	○ サテライトオフィス設置促進事業	6,989,000	3,490,344	3,498,656	B	商工観光課
3					0		
4					0		
5					0		
6					0		
7					0		
8					0		
9					0		
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合計			132,031,000	128,531,630	3,499,370		

施策 No.	26	施策名	工業・商業の振興
令和3年度の評価結果(基本事業の成果を考慮し記載)	1. 施策(基本事業)の成果水準とその背景 (成果水準が、ここ数年の間どのように推移しているか、近隣他市と比較してどうか、住民期待水準と比較してどうかなどを記述)		
	<p>【①中小企業の経営基盤の強化】</p> <p>◆日本経済は新型コロナウイルス感染症拡大の影響による未曾有の事態が生じました。北陸財務局での北陸管内の経済情勢報告(令和4年4月)では「新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直している」となっていますが、ウクライナ情勢等による不透明感がみられる中、原材料価格や物価の上昇等、未だに厳しい状況がみられます。また、人口減少や東京圏一極集中等により、地方における働き手の確保も困難になってきています。市としては、コロナ禍の状況を鑑みながら、引き続き人材の確保や育成、各種経営支援制度等の活用を促進させることにより、今まで以上に中小企業の経営基盤の強化と安定化を図っていく必要があります。</p> <p>【②魅力ある仕事づくりの支援】</p> <p>◆起業促進に向けた取組を継続的に行ってまいりましたが、新規創業者数(年間)は令和元年度より少ずつ減少しており、令和3年度は8件と昨年よりも減少しました。</p> <p>◆近年は高齢化による事業廃止が増加傾向であり、事業承継が課題となっています。</p> <p>【③企業立地の促進】</p> <p>◆経済の活性化や雇用の創出等には企業立地が有効であり、近隣他市町においては企業立地に向けた取組として新たな企業団地の整備が進められています。本市においては企業用地適地調査等を行い、企業誘致を進めています。</p>		
	2. 施策の成果実績に結びついている主な取り組み(事務事業)の総括 (令和3年度において、施策及び基本事業の成果向上に貢献した主な事務事業の取組内容を中心に記述)		
<p>【①中小企業の経営基盤の強化】</p> <p><中小企業活性化支援事業></p> <p>◆ビジネスフェア出展等を助成する中小企業等活性化支援事業補助金については、コロナ禍の中、申請はありませんでしたが、新しい生活様式を踏まえた採用活動支援事業については2件(補助金総額284千円)の助成実績がありました。</p> <p>◆コロナ禍の中で十分な企業訪問はできませんでしたが、設備投資等各種助成制度を盛り込んだパンフレットを作成しホームページに掲載する等、関係機関への周知に努めました。</p> <p>◆市内事業者における新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、市の「感染症対策宣言」登録事業者に対して一層の感染症対策に取り組んでもらえるよう「感染症対策支援金」を支給しました。また、併せて「感染症対策宣言」登録事業者に対し、感染症対策の効果を持続させるため、継続した対策を実施しているか、取組状況を調査しました。</p> <p>◆魚津商工会議所と共同で開催している魚津産業フェア「〇〇(まるまる)魚津」は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止となり、代替事業として市内企業を市民へ紹介する番組「魚津のおしごとUOッチ」を制作しNICE-TVで放映しました。</p> <p>◆新型コロナウイルス感染症拡大により、大きな影響を受けている市内中小企業及び個人事業主に対して、その影響を緩和し、事業の継続及び立て直しを支援するため、国や県の取組みと合わせて、事業復活緊急支援金の給付を開始しました。</p> <p><プレミアム付商品券発行事業></p> <p>◆新型コロナウイルス感染症の影響により売上げが大きく減少している飲食店を支援するため、令和2年度に引き続き商工会議所が発行したプレミアム付飲食券の発行に支援しました。</p> <p>◆消費の落ち込んだ市内経済循環の活性化を図るため、電子地域通貨を活用したプレミアム付MiraPayの発行や市内の特産物の購入にMiraPayポイントを還元する「うおづ酒蔵キャンペーン」に取り組むとともに、商工会議所が発行したUO!トク商品券にMiraPayコインを付与する事業を行いました。</p> <p>【②起業の支援】</p> <p><独立開業資金貸付、創業者支援事業></p> <p>◆新規開業する方へ低利での資金調達や魚津市創業支援事業計画に基づく開業に対する指導や助成を行ったことにより、8件(技術サービス業2件、飲食業3件、理美容業2件、その他1件)の創業につながりました。</p> <p><新分野産業育成事業></p> <p>◆ゲームクリエイターの掘り起こし及び育成を目的とした取組として「UOZU GAME BOOT CAMP」や「UOZUゲームジャム」等のゲーム開発イベントを6回開催し計139名の参加があり、ゲーム開発希望者の技術力向上につながりました。</p> <p>◆都市圏ゲーム関連企業を市内へ誘致することを目的とした取組みとして、都内企業への営業やアニメ・ゲームサミット2022への出展をオンラインで行い、コロナ禍に対応しながら誘致活動を行いました。</p> <p>◆ゲームクリエイターの育成等を通じて本市の地域経済の活性化を図るため、ゲーム映像会社1社と包括的連携協定を締結しました。</p> <p>【③企業立地の推進】</p> <p><企業立地事業、企業誘致推進事業></p> <p>◆本市での企業立地に対する助成金等のPRや企業立地に向けた情報提供等は新型コロナ感染症の影響により、例年のような活動はできませんでしたが、トライアルオフィスの活用促進、企業へのアポイント業務の委託、県が主催する企業立地セミナーやサテライトオフィスマッチングイベントに参加する等、コロナ禍においても、できることを積極的に行いました。</p> <p>◆大規模投資に伴う雇用拡大奨励金として雇用を拡大した1社に対し5,000千円を支給しました。</p>			
3. 施策の課題認識及び取り組み状況 (前年度末で残った課題、既に現年度で取り組んでいること、又は取り組むこととしている予定を記述)			
<p>【①中小企業の経営基盤の強化】</p> <p>◆北陸能開大で行われる職業訓練セミナーを受講された企業に助成を行うなど、産学官連携を進めてきたところであり、引き続き連携強化に向けた取組を進めます。</p> <p>◆市内企業のニーズ把握は重要な課題であることから、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を鑑みながら、商工会議所と連携し訪問を実施する等、企業や事業者等のニーズを把握するとともに、それに応じた支援施策を引き続き推進します。</p> <p>◆新型コロナウイルス感染症拡大により、大きな影響を受けている市内中小企業及び個人事業主に対して、その影響を緩和し、事業の継続及び立て直しを支援するため、国や県の取組みと合わせて、事業復活緊急支援金の給付を行います。</p> <p>◆魚津商工会議所と共同で開催している魚津産業フェア「〇〇(まるまる)魚津」は、市制施行70周年を記念して拡充して開催することで、更なる産業の発展や振興につなげるとともに、市民に対し本市の産業や企業等の周知を図ります。</p> <p>◆電子地域通貨MiraPayについては、他の先進地事例を調査、研究しながら、行政コインの付与やチャージキャンペーン等を実施することにより、市内での利用者や取扱店舗を増加させるとともに市内の経済循環のを活性化を図ります。</p> <p>【②起業の支援】</p> <p>◆「魚津市創業支援事業計画」の枠組みを活用しながら起業を支援していくとともに、創業支援事業者が情報共有や意見交換等を行えるよう「魚津市創業支援事業者連絡会議」を開催し、市全体としての支援環境の充実やPRを推進します。併せて女性や若者が起業しやすい制度を整えるとともに、事業承継についても推進していきます。</p> <p>◆魚津市においてゲーム産業が定着するよう、ゲーム開発や運営に携わることのできる人材の育成やゲーム関連の創業支援・企業誘致に引き続き取り組みます。</p> <p>【③企業立地の促進】</p> <p>◆市内外の企業から工場の新設や移転、工場の拡張といった問合せが毎年数件程度あることから、様々な企業ニーズに迅速に対応していくためにも、企業適地調査のデータを活用しながら、企業誘致を促進していきます。また、情報サービス業など新たな産業の創出に向けた取組も引き続き進めています。</p> <p>◆首都圏等からのサテライトオフィス等の企業誘致を想定し、旧村木小学校に整備したトライアルオフィスを活用し、引き続きアポイント業務の実施やサテライトオフィスマッチングイベントに参加する等、誘致に努め雇用の確保を目指します。</p>			